経営比較分析表 (令和元年度決算)

[2.3]

0.0

[20.8]

250.0

200. 0

150.0

100.0

50.0

0.0

219.8

138. 9

99 884

37, 496

当該値

平均値

100,000

80,000

60 000

40.000

20,000

当該値

平均値

神奈川県相模原市 橋本駅北口第1自動車駐車場

300.0

250.0

200.0

150.0

100.0

50.0

0.0

30

20

当該値

平均値

15. 4

15. 4

151.2

当該値

①収益的収支比率(%)

14. 3

③駐車台数一台当たりの他会計補助金額(円)

212. 4

14. 9

23

業務名	業種名	事業名	類似施設区分	管理者の情報
法非適用	駐車場整備事業	-	A 1 B 1	非設置
自己資本構成比率(%)	種類	構造	建設後の経過年数(年)	
該当数値なし	都市計画駐車場	立体式	20	

[619.1]

12. 5

218. 2

[17]

1. 収益等の状況

4. 5

3.5

2. 0

0.5

0.0

当該値

平均値

35.0 30.0

25. 0

20.0

15.0

10.0

5. 0

0.0

当該値

平均値

33. 2

29.6

立地	周辺駐車場の需給実態調査	駐車場使用面積(m))
商業施設	無	28, 612
収容台数(台)	一時間当たりの基本料金(円)	指定管理者制度の導入
747	300	代行制

H28

217. 9

139. 7

97 264

31.888

3. 利用の状況

①稼働率(%)

215.9

139.3

89 538

13, 314

⑤EBITDA(千円)

211. 2

135.3

85 486

28, 825

グラフ凡例

- 当該施設値(当該値)
- 類似施設平均値(平均値)
- 【】 令和元年度全国平均

分析欄 1. 収益等の状況について

本駐車場は、通行量が多い地区で円滑な道路交通を 確保するため、平成12年より供用開始しました。

りますが、これは駐車場建設費の償還を行っている のが大きな要因となっています。

駐車場の料金収入等で支出をどの程度賄えている かを示す収益的収支比率(%)はほぼ横ばいで、1 00%を切っているため、全体的に赤字となってお

なお、橋本駅北口第1自動車駐車場の償還は平成

2. 資産等の状況について

企業債残高対料金収入比率は徐々に減少している ものの全国平均と比較すると高い数値となっていま す。これは駐車場建設費の償還が残っているため

で、令和14年度には全駐車場の償還が完了します。

3. 利用の状況について

平均値よりも高く、平成25年度以降はほぼ横ばいで推移しています。これは隣接する商業施設の実

[205.9]

175. 1

127. 7

[14, 290]

40 508

26, 838

31年度に完了いたしました。

施するサービス等に大きな変化がなかったため、利 用率にも影響がなかったためと考えられます。

2. 資産等の状況

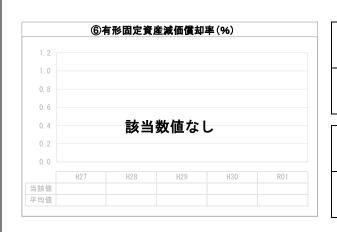
8 8

29. 2

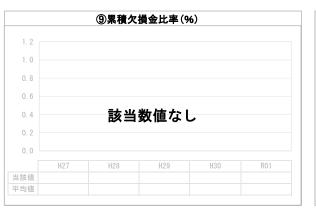
30.4

②他会計補助金比率(%)

④売上高GOP比率(%)







5. 8



駐車場自体が集客能力が低いことに加え、環境面 への配慮、駅前の交通渋滞の緩和、人口の減少等の 要因から車離れの傾向がある現在では収益の増加は 難しい状況です。

駐車場法に基づき、一定の割合は市が維持してい きますが、利用状況や周辺の民間駐車場の配置状況 等を踏まえ、今後運営方法等について検討をしてい きます。